

「市民総合相談室」から身近な情報をお届け

『若年層に増える相談』

いよいよ入学・卒業シーズンに入り、新生活の準備を始めていることと思います。この時期に若年者からの相談が増加傾向にあります。今回は、具体的な事例を中心に増加するトラブルをご紹介します。

■トラブルの事例

- ・入学と同時に、スマホを契約、利用から2〜3カ月後に突然高額な利用料の請求がきた。
- ・親のクレジットカードを利用して高額なゲーム課金をしていた。
- ・アダルトサイトへアクセスして、高額な請求を受けている。
- ・SNSの利用で見知らぬ人と会っている様子。



- ・帰宅後も1日中スマホをいじっており、寝坊が多い。
 - ・大学入学時にできた友人から儲け話しを持ちかけられている。
 - ・友人に投資用DVDで儲けるからと購入を勧められている。
 - ・繁華街で芸能界に興味はないかとスカウトされたが、よく聞くとアダルトビデオへの勧誘だった。
 - ・モデルにならないかと街で声を掛けられ、付いて行く高額なエステの契約をさせられた。
- このようなトラブルにあった場合は、すぐに対応せず、まずはご相談ください。

問 市民課市民総合相談室 ☎内線2530

vol.10

你好(ニーハオ)!平戸

『松・竹・梅』



国際交流員
董 海燕
(ドン・ハイヤン)
(中国出身)

正月に食べたかまぼこをふと思い出しました。周りがピンクで真ん中が白のかまぼこに緑の模様で、この模様は何ですかと日本の友達に尋ねたら「松竹梅ですよ。縁起物だから」と言われました。不思議に思った私の顔を見て「松竹梅は中国から来ているでしょう?縁起物じゃないの?」と友達が尋ねました。私は首を傾げ「縁起物というわけではないですね」と答えました。

実は、中国では「松竹梅」というと、よく冬を連想させます。松と竹は寒中にも緑を保ち、梅は寒中に花を開くことから、古くから「歳寒三友」寒い冬という季節に友とすべき三つのものと呼ばれています。寒さに負けない性質はどんなに厳しい時世でも自分を曲げない、屈しないという気高き、強さとして捉えられ、多くの文人の水墨画や漢詩にも登場します。

その「松竹梅」が中国から日本に伝わったのが平安時代といわれ、現在では「めでたいうもの」として定着しています。捉え方は中国と違いますが、確かに縁起がいいと中国人として納得できる気もします。

文化の交流というのは実に面白いもので、生まれた環境が同じであっても、育った環境によっては全く違う文化として成長していきます。

今年の冬は特に寒かったのですが、この冬を共に乗り越えた私たちも歳寒の友といえるでしょう。

問 文化交流課交流推進班 ☎内線2269

《 「平戸よかよか体操」オリジナルCDおよびDVDを無償貸し出し中です! 》

— みんないきいき元気に —

高齢者の通いの場訪問

VOL.24

平戸市では、高齢者がいつまでも元気でいられるために、身近な地区公民館などで健康体操「平戸よかよか体操」を毎週行う場の設置を推進しています。

このコーナーでは、各地区の「高齢者の通いの場」を毎月紹介いたします。

問 福祉課高齢者支援班(地域包括支援センター) ☎内線2586



「崎方じゃがたら」

崎方地区では、自治会関係者の協力を得て、平成29年3月に「崎方じゃがたら」を立ち上げました。毎週10人程度集まり、平戸よかよか体操を行っています。

最近では「デイサービスさるく」の指導員が月2回会場に来て、脳を刺激するゲームや体操を教えてくださいます。参加者の多くが商店街の人たちなので、朝早くから商売をしているためゆっくりみんなで過ごすことはできませんが、受付や血圧測定時の待ち時間に、1週間の近況報告を話しあったりするなど、何気ない会話をして互いに元気エネルギーをもらっています。

Interview

崎方じゃがたら

代表
よねくら ふみえ
米倉 富美枝さん
(崎方町)



参加者の皆さんは毎週の集まりをとても楽しみにしていて、少しずつ新しい参加者も入ってきています。「二の腕がたるんでだらんとしていたけど、平戸よかよか体操をしたら引き締まったよ」「骨盤の筋肉が鍛えられて尿漏れが改善したみたい」「お腹周りが締まってメタボ解消につながったみたい」など個人差はありますが、参加者から体操をして良かったという話が聞かれ、大変嬉しく感じています。

私自身も、体調も良く、体操を続けることはとても良いことなんだと実感しているところです。いつまでも若々しく美しく健康でいられるために皆さんと一緒に頑張っていきます。

活動日/毎週土曜
午前10時~午前11時15分
活動場所/崎方公会堂
対象者/崎方地区住民
代表/米倉 富美枝
連絡先/23-8184

